



「高山祭屋台の総曳き揃え」 撮影 | 町野紗希衣

岐阜のフィールドで活躍！

高山長期インターン&フィールドワーク



平成29年4月12日、国際福祉開発学部の町野紗希衣[まちのさきえ]さんが高山市内の特定非営利活動法人まちづくりスポット（以下、まちスポ）にて1ヶ月を超えるフィールドワーク&インターンシップを開始しました。昨年のワーキングホリデーで高山と出会い、新しい挑戦の場として、再び高山へ。インターンシップ生として、NPO法人の運営や仕

事、役割を学びながら、まちスポが地域や他団体、地域住民とどのようにつながっているかを調査するフィールドワークを同時に進めています。また、高山では地域の方によって様々な集まりやイベントが開催されており、そこに参加しながら地域の方とのつながりを作り高山の地域性も学んでいます。毎日の様子をまちスポのFacebookに投稿してくれていますが、日々学びが多く、大変充実している様子が伝わってきます。現在高山には、町野さん以外に全国から2名の大学生が、インターンシップ生として、別の企業へ別のミッションを遂行するためにやってきました。その3人が接点をもって、何か新しい企画を考えている様子。来月、ふたまわり以上成長して大学

に帰ってくる町野さんの姿を楽しみに、皆さんも応援しましょう！活動の様子は、COC+Web通信でも随時配信しています。



【まちスポFacebook】



COC+美浜コーディネータ着任

平成29年4月1日、美浜キャンパス岐阜キャリア相談コーナーが新しくなりました。昨年まではキャリア開発課内でしたが、4月から全学教育センターラウンジに月～金曜日までコーディネータが駐在。岐阜資料コーナーもキャリア面談室前からラウンジに移動中です。東海キャンパスの資料コーナーも岐阜の企業や法人の情報だけでなく、岐阜の魅力がわかる観光資料まで幅広く取り揃えています。地元就職を考えている方、岐阜についての情報が欲しい方はどんどん活用ください！

[新任Coからご挨拶]
地域連携コーディネータの小西です。4月から美浜キャンパスを拠点にCOC+事業の推進をしています。私は大学卒業後、総合人材サービス会社を経て、前職では新卒応援ハローワークで学生や外国人留学生の就職支援を行っていました。岐阜県は自然豊かで美味しい食べ物や郡上踊りなど、楽しみがたくさんある魅力的な県です。学生生活が有意義な時間になるよう、この事業を通してたくさんの人の輪をつなぎ岐阜県を盛り上げていきま

しょう！美浜キャンパスの全学教育センターにいますので、気軽にお越しください！お待ちしております！



今後のイベントご案内

ワーキングホリデーin飛騨高山



夏秋トマトの大産地、飛騨高山での農業体験インターンシップ！全国から集まる学生仲間と、1週間シェアハウスで共に生活しながら農業を体験するプログラムです。農業の合間に高山観光があったり、日程によっては、地元の夏祭りや、高山

の若者との交流会等のイベントがあります。この夏、新しい挑戦をしたい方はぜひご参加ください！◆体験内容 | トマト等の収穫作業及び管理作業など◆日程 | 平成29年8月1日～9月30日の内7日間◆体験先 | 飛騨高山受け入れ農家組合◆宿泊施設 | あり、2人1部屋[シェアハウス]◆食事 | 自炊[食事手当、飛騨牛等食。材提供あり]◆交通費 | 高山までの往復交通費1万円まで支給◆詳細や申込方法についてはチラシをごらんください



【チラシ】

岐阜オレンジリボンたすきリレー

児童虐待防止キャンペーンのオレンジリボンたすきリレーが今年も開催されます。子どもたちの笑顔を守りたいという願いを込め、岐阜県内3つのコースをチームでの駅伝形式で走破し、オレンジのたすきをつないでいきます。実行委員には本学の卒業生が多数関わっており、今年は、日本福祉大チームでの出場を目指します。申込等詳細は今後ご案内いたします。関心がある方は、gifuinfo@ml.n-fukushi.ac.jpまでご連絡ください。◆日程 | 平成29年10月29日[日]◆場所 | 岐阜県内◆主催 | 岐阜オレンジリボンたすきリレー実行委員会

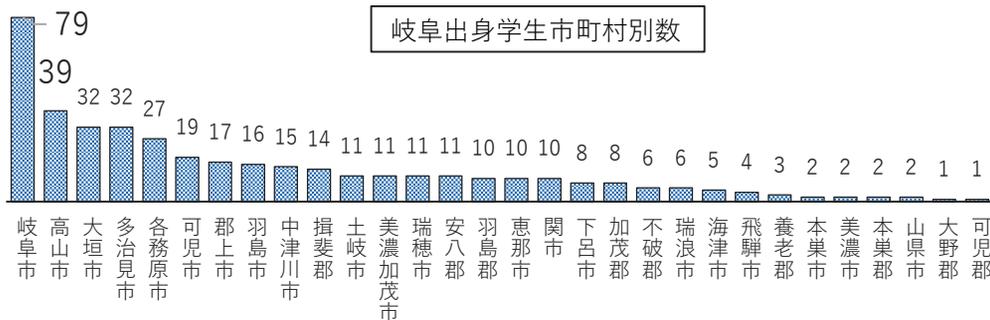
今年度の岐阜出身学生

新しい仲間が加わりました

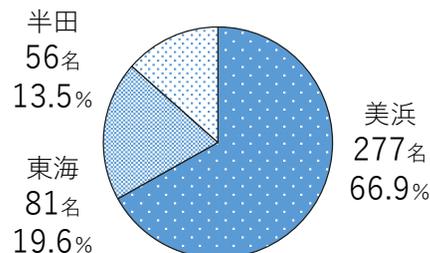
新年度がはじまり、新たに104名の岐阜出身学生が本学に入学しました。美浜キャンパスで行われた県人顔合わせ会では早速新入生同士のつながりができてい

くなど岐阜出身者の人の温かさを感じられます。出身市で見ると、人口が多い岐阜市が最も多いですが、次いで多い市が高山市。遠方ですが多くの学生が本学へ

学びに来ています。キャンパス別では、美浜キャンパスが最多ですが、東海キャンパスでも学園祭に向けて岐阜県人会が動き出しており今後の動きに注目です。



キャンパス別学生割合



岐阜県な人



『松山詩歩さん』
社会福祉学部
3年生
郡上市出身

Q地元の魅力は？

「地元の人たちの顔がわかる関係性です。新しい方や知らない車が止まっていたらすぐわかります。私もそうですが、地元で暮らす方たちに、ずっと成長を見てもらってる安心感があります。人の良さは何事にも代えられないですね。将来も郡上で暮らしたいです。また、自然も好きです。特に夏は川遊びができるのが魅力です。郡上の人には、みなさん飛び込める場所を探していますよ(笑)」

Q大学生活はどうですか？

「楽しんでます！講義の間に友だちと話したり、ご飯を食べたり。講義は3年生になって、より専門的な内容になってきました。もともと、地元で暮らす人たちのために何かできればと思い福祉分野を選び、中でも児童福祉に関心があったので、難しいけど、より、自分が学びたかったことに近づいてきている感じがします。あとは岐阜県人会の活動もやっていきたいです！新入生がたくさん顔合わせ

会にきてくれたのには驚きました。学園祭での模擬店を成功させることが目標です。」

Q将来の夢は？

「岐阜県内の児童養護施設で働きたいです。先日も取材に行き、働くイメージがなんとなくできてきました。大変そうだけど、子どもたちと一緒に生活し、成長していくことは大きなやりがいになりそうだと思います。」

